

ほくと子ども読書の杜プラン

—第四次北杜市子ども読書活動推進計画—に向けた進捗状況アンケート結果報告書（令和7年度）

【概要】

・第四次北杜市子ども読書活動推進計画策定に合わせて、進捗状況を把握するためにR7年度の実績を調査。子どもの施設を対象にR8年3月に実施した。実施施設は以下のとおり。

児童館、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、つどいの広場、子育て支援センター、学校、保育施設

・進捗状況アンケートは、毎年年度末に実施。中間年度には細かな状況を見るために、保育園の保護者と学校の児童・生徒を対象に個別の調査を行う。項目1の家庭における子どもの読書活動の推進については、中間年度にアンケートを実施し、状況を把握する。

・（ ）内の数字はR6年度の結果

1. 家庭における子どもの読書活動の推進

- ①北杜市立図書館の利用
- ②ブックスタートの活用
- ③家読（うちどく）の実施
- ④家庭での読み聞かせ
- ⑤読書に関する情報の収集

2. 地域における子どもの読書活動の推進

◆児童館・放課後児童クラブ・放課後子ども教室・つどいの広場・子育て支援センターにおける読書活動の推進

①おはなし会の実施

施設名	児童館	放課後児童クラブ	放課後こども教室	つどいの広場	子育て支援センター	計
施設数	4	14	8	4	3	33
実施した	4(3)	7(8)	5(5)	4(4)	3(3)	23(23)
実施していない	0(1)	7(6)	3(3)	0(0)	0(0)	10(10)

実施内訳 (複数回答)	担当職員が行った	0(0)	4(5)	3(4)	1(0)	3(2)	11(11)
	実施回数	年1回	1(1)				
		年2～12回	9(7)				
		年13回以上	1(3)				
	北杜市図書館職員や図書館ボランティアが行った	4(2)	4(3)	3(3)	4(4)	3(3)	18(15)
	実施回数	年1回	2(2)				
		年2～12回	16(13)				
		年13回以上	0(0)				
	学校司書や教職員、学校図書館ボランティアが行った	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
	実施回数	年1回	0(0)				
		年2～12回	1(0)				
		年13回以上	0(0)				
その他	0(0)	4(1)	0(1)	0(0)	0(0)	4(2)	
実施回数	年1回	0(1)					
	年2～12回	4(1)					
	年13回以上	0(0)					
その他の内容	・児童がおはなし会や読み聞かせを行った。						

その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パルシステム山梨が食育のエプロンシアターを行った。 ・はしば文庫が読み聞かせを行った。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しみにしているが、児童のお話を聞く態度が気になる。 ・学年が上になると参加を渋る傾向があったため、低学年を対象にしたところ、良い雰囲気の中で集中して聞くことが出来ている。希望的には全学年を対象としたいが、内容（本選び）に難しい面もある。 ・来てくれる方はどなたでも良いというわけではなく、子どもが興味を持つ「本」や「おはなし」の選定と引き付け方が上手な人が望ましい。 ・高学年になると参加しなくなる。 ・子どもたちにもっと本に親しんでほしい。 ・本を充実させたい（予算の都合で困難） ・季節の物語や昔話などを選ぶようにしているが、自分の好きな本を読みたい児童も中にはいるので、強制はしていない。 ・最後まで聞かない子どもが騒いで邪魔をする。 ・だんだん参加する子どもが増えてきたが、その一方で参加を渋り部屋に入らない子どももいる。今年度から低学年を対象としたことで、話を聞くことが出来るようになったが、好き嫌いがはっきりしていて、嫌いな子どもに声をかけることが難しい。 ・マイクを使用しているが、会場が広く聞こえにくい。 ・良い絵本に出会ってもその場で借りることができないので、その場で借りることが出来れば良い。 ・季節の行事に関する紙芝居が難しい。 ・人が集まらない。 ・人数や年齢に合わせた本選びが難しい。
実施していない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内で読み聞かせやおはなし会を実施しているため。 ・読み聞かせ等を実施できるスタッフがいない。 ・下校時間が遅く、宿題も多いため時間がない。 ・長期休業中についても登降所時間が家庭によりばらつきがあるため、時間の設定が難しい。 ・自主的に読書をしている。 ・3年生から6年生と年齢の幅があることと、読み聞かせやおはなし会に馴染みがない様で、時間がもたない。 ・平日は時間が調整出来ないため、夏休みなどをお願いしたいと思っている。

②団体貸出の利用 ※団体貸出…団体名で図書館登録することで、個人貸出より多くの冊数を長期間貸出できる制度

施設名	児童館	放課後 児童クラブ	放課後 こども教室	つどいの広場	子育て支援 センター	計
利用した	4 (4)	12 (10)	2 (1)	4 (4)	2 (2)	24 (21)
利用していない	0 (0)	2 (4)	6 (7)	0 (0)	1 (1)	9 (12)

課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・児童関係の新しい本を充実させてほしい。（アクティブラーニング、SDGS等） ・視聴覚資料を貸してもらえると有難い。 ・新刊図書が借りづらい。 ・貸出本の入れ替えをもっとお願いできると有難い。 ・高学年用の本やDVDが少ない。 ・良い絵本に出会ってもその場で借りることができないので、その場で借りることが出来れば良い。
利用していない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・紛失してしまったり、破損の恐れがあるため。 ・以前は利用していたが、管理面で目が行き届かない点があり中止した。 ・スポット的な活動のため団体貸出は利用出来ない。（放課後こども教室）

③近隣の北杜市図書館との連携によるイベントの開催

施設名	児童館	放課後 児童クラブ	放課後 こども教室	つどいの広場	子育て支援 センター	計
実施した	2 (0)	3 (0)	1 (0)	3 (3)	1 (1)	10 (4)
実施していない	2 (4)	11 (14)	7 (8)	1 (1)	2 (2)	23 (29)
実施したイベント	クリスマス会、おはなし会、紙芝居					

3. 学校における子どもの読書活動の推進

①朝の読書の時間の推進

学校種別 (学校数)	小学校	中学校	高等学校	計
朝読を実施した	9(9)	9(9)	1(1)	19(19)
朝読を実施していない	0(0)	0(0)	2(2)	2(2)

実施回数	毎日	4(3)
	週1～4回	13(14)
	不定期	2(2)

課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日が朝読となっているが、ほぼ読み聞かせボランティアによる読み聞かせの時間となってしまっている。(小) ・学校行事の期間に時間が削られてしまうのが残念。(小) ・1クラス当たりの平均実施回数は週1回で、週2回曜日を決めて行っているクラスや毎日朝学習と同時に行っているクラスがある。一方、実施していないクラスも5クラスあり、回数や実施方法に偏りがある。(小) ・朝の支度に時間がかかり、落ち着いて読書が出来ていない学級がある。また、朝読書の時間に読書以外の活動をしている学級もある。(小) ・毎日のはずだが、行事やテスト前になると時間が削られ、週3日位の状態となっている。いかに朝読の時間を確保するかが課題。(中) ・他の朝活動(朝学習・合唱練習等)とのバランス。(中) ・昨年度より「朝の読書活動」が「朝の自主活動」(朝読・生徒会の取組・朝学習)と位置づけられ、「朝読」の実施率が低くなっていることが課題。(中) ・朝読の最中に課題に取り組んでる生徒がいる。(中) ・朝読用の本を用意出来ない生徒がいる。(中) ・朝読の時間でしか読書をしない生徒が多い。(中) ・小テストなどを行う日は、実施出来ない場合がある。(高)
実施していない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読の時間が時間割にない。授業時間以外は、生徒の自由に付使える時間との考えによる。(高) ・登校時間が遅く、朝のSHRもないため。(高)

②読み聞かせ、ブックトーク等の充実

学校種別	小学校	中学校	高等学校	合計
おはなし会やブックトーク、ビブリオバトルなどの読書活動を実施した	9(9)	8(7)	3(2)	20(18)
実施していない	0	1(2)	0(1)	1(3)

実施内訳 (複数回答)	学校司書や教職員、学校図書館ボランティアが行った	9(9)	4(6)	2(1)	15(16)
	実施回数	年1回	3(4)		
		年2～12回	7(6)		
		年13回以上	5(6)		
	北杜市図書館職員や図書館ボランティアが行った	3(4)	6(5)	1(1)	10(10)
	実施回数	年1回	8(8)		
		年2～12回	2(2)		
		年13回以上	0(0)		
	その他	3(1)	3(3)	2(1)	8(5)
	実施回数	年1回	4(5)		
		年2～12回	4(0)		
		年13回以上	0(0)		

その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員が朝の読み聞かせを行った。(小) ・朗読ボランティアが朗読を行った。(中) ・1年生全員がブックトークを行った(中) ・図書ボランティア委員がブックトークを行った(中) ・生徒がビブリオバトルを行った。(中) ・全校生徒がビブリオバトルを行った。(中) ・有志生徒がビブリオバトルを行った(高) ・学校司書や教職員が読書会を行った。(高)
--------	---

③家読の推進

学校種別	小学校	中学校	高等学校	合計
推進を行った	9(9)	9(9)	1(1)	19(19)
推進を行っていない	0(0)	0(0)	2(2)	2(2)
実施回数	年1回	15(15)		
	年2～12回	3(3)		
	年13回以上	1(1)		

【具体的な取り組み】

<p>▶小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館や公共図書館、自宅にあるマンガ以外の本を10冊読む毎に、専用用紙に読んだ本のタイトルを記入し、おうちの人・担任の先生からサインをもらおうとボーナスカードがもらえる「家読貯金」を行った。(明野小) ・親子で読書を行い、それぞれの感想を書いた。(須玉小) ・図書だより等で保護者への周知とお願いをしたり、年間を通して図書館内に「家読におすすめの本コーナー」を設置した。夏休みに「うちどくポストカード」、冬休みに「なかよし読書」を実施。山梨県主催うちどくポップ展へ応募した。(高根東小) ・隔月で年5回(各学期に1回ずつ、夏休み、冬休み)に「家読月間」と称し取り組んだ。夏休みはたかね図書館との連携事業で家読ポストカードを作成し、掲示した。(高根西小) ・家読カードの記入を月2回、家読シートの作成を夏休みの課題として行った。(長坂小) ・家庭で読書に感心を持ってもらうことを目的に、夏休みと冬休みに親子読書カードの課題に取り組んだ。親子読書カードに読書をした感想や、親のコメントを記入してもらった。どのような感想があったかを図書だよりで紹介した。(泉小) ・夏休みの課題として、子どもが読んだ本の感想を絵や文章で書き、保護者がコメントを書く家庭読書カードの取り組みを行った。(小淵沢小) ・冬休みの宿題として家読ポップ作りに家庭で取り組んだ。選書や感想を書く参考として、冬休み明けの図書だよりでいくつかの感想を掲載した。5月にライブラリーはくしゅうで2・4・6年生のポップを展示してもらう予定。(白州小) ・夏休みの全校課題(家族で同じ本を読む)として行った。むかわ図書館と連携し、作品をせせらぎホールに展示した。(武川小) <p>▶中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの課題として親子で同一の本を読み、その感想を共に記入した。近年は様々な家庭事情もあるため、友人同志でも可とした。(明野中) ・夏休みの課題として親子で1冊の本を読み、感想を記入した。一緒に読む人は、親以外に兄弟、友人、教職員でも可とした。感想は、学園祭で展示を行った後、すたま森の図書館で展示を行った。(須玉中) ・図書館にポスターを掲示。1年生のみ夏休みに生徒本人と家族(父母、祖父母等)が同じ本を読み、それぞれが感想を添える「家読ポップ」を作成した。(高根中) ・昨年度は1年生のみ実施だったが、全学年での実施を提案し、実施することが出来た。夏休みの課題として、B5版画用紙に「生徒の感想」と「家庭の感想」を記入してもらった。家読用紙は学園祭で掲示し、生徒だけではなく保護者や地域の方にも見てもらい、意見交流の場とした。(長坂中) ・家読を夏休みの課題として実施し、学園祭で展示した。家読のための「おすすめ図書リスト」を作成し配布した。(泉中) ・夏休みの全員課題として実施した。「家読カード」を提出してもらい、三者懇談期間中に図書館で「家読おすすめ本」の展示を行った。(小淵沢中) ・5月19日～6月9日の期間に家読ウィークを実施し、専用の用紙に記入してもらった。回収後は校内展示を行い、地域連携として武川中学校とライブラリーはくしゅうで展示を行った。(白州中) ・夏休みの課題として行った。家の人と一緒に本を読んで感想を書いたり、取り組みについて家の人に意見を書いてもらった。その後白州中との交換展示や公共図書館での展示を行った。(武川中) ・夏季休業の課題として、全校で家読POPづくりを行った。(甲陵中)

▶高校

- ・山梨県教育委員会主催「うちどくポップ展」へ参加した。（北杜高校）

④子どもの意見を取り入れた学校図書館の運営

【具体的な取り組み】

▶小学校

- ・子どものリクエストを聞き、本を購入した。イベントに関する意見も聞き、季節に関する本に関する図書クイズのイベントを実施した。（明野小）
- ・子どもたちが考え、イベントを企画し実施した。（須玉小）
- ・図書委員の願い・想い・考え・アイデアを参考にし、取組などを行った。また、子どもたちの日常会話の中から声を拾いあげ、選書の参考とした。（高根東小）
- ・図書委員の年間活動計画に沿って、スタンプラリーや読書週間の取組み、図書ガチャなどを実施した。図書館を気持ちよく利用出来るよう、図書館のルールを守るためのポスターを作成し、館内へ掲示した。（高根西小）
- ・リクエストカード本の募集、図書委員企画のイベント、選書、放送等を行った。（長坂小）
- ・図書館で行うイベントについて、図書委員が主体的に活動してる。読書週間では読書ラリーを企画し、ラリーの項目を図書委員が考え、用紙を作成した。また図書館ポップ募集で掲示する見本も作成した。（泉小）
- ・読書週間のイベントの企画に児童の意見を取り入れたり、図書館の表示について、アイデアを取り入れた。また、図書くじで児童に渡すしおりのデザインを考えてもらった。（小淵沢小）
- ・図書委員を中心に、どくしょおみくじ、読書ゆうびん、しりとりチャレンジ（借りる本のタイトルをしりとりで繋げてポイントをためる）など、子どもたちが楽しく図書館を利用出来る行事を考えた。また図書館まどのアプローチとして展示の作成を行った。（白州小）
- ・季節のイベントを実施した。（こどもの日、ハロウィン、クリスマス、正月）また、年2回（6月と10月）に読書まつりの活動を行った。（武川小）

▶中学校

- ・リクエストによる本の購入（審査あり）を行った。また、新入荷本全ての各教室への紹介展示、図書イベントなど、生徒アンケートからの要望を実現した。（明野中）
- ・本の選書や雑誌の購入時に生徒の要望を取り入れた。（須玉中）
- ・生徒からのリクエストで本を購入。また、生徒によるおすすめ本のポスターやポップを掲示した。（高根中）
- ・生徒のリクエスト本を購入した。（長坂中）
- ・タブレット蔵書検索を活用し、UberBooksと称した本の宅配サービスを図書委員が行った。また、図書館くじや本の中のメニューを再現するコラボ給食を行った。（泉中）
- ・本の購入に関して、生徒からリクエストを募集した。マンガ本の購入や貸し出しに関して生徒から意見を募集した。図書委員からの提案によりボードゲーム大会を開催した。（小淵沢中）
- ・生徒の意見を取り入れ、支援ルームにあったぬいぐるみを図書館に設置したり、生徒のイラストを掲示した。（白州中）
- ・利用者アンケートを行い、雑誌を変更したり図書館で朝読を行うなどの意見を取り入れた。また、リクエストを受付けて選書に活かしたり、図書委員が考えた取組みを行った。（武川中）
- ・図書委員会を中心とした活動として、おすすめの本の紹介やブック福袋（中身がわからない本の詰め合わせ）を行った。（甲陵中）

▶高校

- ・リクエストフォームを作成し、購入希望を積極的に受け付けた。また、図書委員のおすすめ本コーナーを設置し、図書委員が自由に本を展示出来るようにした。（北杜高校）
- ・生徒のリクエスト本の購入。図書委員による出張図書館やおすすめ本紹介の展示を行った。（甲陵高校）
- ・リクエスト図書や意見等を二次元コードから送ることが出来るようにし、意見を出し易い環境を作った。そうすることにより、紙より5倍の意見が集まった。（帝京第三高校）

【読書離れを防ぐために取り組んだことや読書離れを防ぐアイデア】（高校のみ）

- ・「図書館人狼（北杜高校）」というゲームを、教員が国語の授業で、司書が図書委員会の読書会で取り入れた。（北杜高校）
- ・電子案内板による図書館情報の発信、本を借りた生徒にしおりをプレゼント、教科に関する本の展示と紹介、受賞本の紹介を行った。（甲陵高）
- ・ビブリオバトルを行った。（帝京第三高校）

4. 保育施設における子どもの読書活動の推進

①おはなし会の実施

実施した	16(16)	*R7年度より17園から16園に減少
実施していない	0(1)	

実施内訳 (複数回答)	担当職員が行った		9(12)
	実施回数	年1回	0
		年2～12回	2(4)
		年13回以上	7(8)
	北杜市図書館職員や図書館ボランティアが行った		11(10)
	実施回数	年1回	2(1)
		年2～12回	9(9)
		年13回以上	0(0)
	保護者が行った		0(0)
	その他		1(1)
	実施回数	年1回	0(0)
		年2～12回	1(1)
年13回以上		0(0)	
その他の内容		・知人が絵本の読み聞かせを行った。	

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大型絵本や大型紙芝居に触れる機会が少なかった。 ・図書館におはなし会を頼みたいが、受けてくれない図書館がある。 ・知人に実施してもらっているが何度も頼めないため、園に来て読み聞かせを行ってくれる人を探している。
----	--

②家庭における読み聞かせの推進

推進を行った	5(5)
推進を行っていない	11(12)

具体的な推進内容	<ul style="list-style-type: none"> ・夜寝る前に親子の触れ合い時間として絵本の読み聞かせをすすめた。 ・ポスターを掲示。チラシの配布。園からのブログで発信している。 ・毎月2回、園の絵本の貸出しを行い、家庭でも保護者と一緒に絵本を楽しめるようにしている。 ・子どもが興味を持っている絵本があれば、その様子を保護者に伝えている。 ・園だよりを通して。また保護者参加の園行事の際に、実際に読み聞かせを行っている様子を見てもらっている。
----------	---

③団体貸出の利用

利用した	7(8)
利用していない	9(9)

課題	・特になし
----	-------

5. 行政による子どもの読書活動の推進

◆ネウボラ推進課 *ネウボラとはフィンランド語で「助言、相談の場」という意味。子育て世代を支援する課。

実施項目	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・北杜市立図書館との連携による事業の開催 ・ブックスタート事業への協力 	保護者への事業の周知、会場の提供など

◆子育て政策課・こども保育課

実施項目	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援施設でのおはなし会や、イベントへの支援、協力 ・子ども・子育て会議など子育て世代を中心とした意見の集約 	<ul style="list-style-type: none"> ・北杜市子育て情報サイト「やまねっと」による図書館情報の提供 ・保育園や子育て支援施設における読書活動推進の指導

◆教育総務課

実施項目	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の充実と各事業への支援、協力 ・校長会、学校司書研究会への情報提供や意見集約 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の環境整備や機能の充実を図る支援

◆生涯学習課

実施項目	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座やホールでの子どもの読書活動に関するイベント等の開催 ・図書館を含めた生涯学習施設のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> ・北杜市生涯学習誌「まなびの杜」におけるイベントの情報提供（年2回） ・社会教育機関等の意見を基にした調査・研究

6. 北杜市立図書館における子どもの読書活動の推進

① 図書館資料の充実及び計画的な資料整備

実施項目	実施状況
児童書の充実	1698冊（令和6年度：1919冊）
ヤングアダルト資料の充実	ながさか図書館を中心に計画的に収集

② おはなし会、各種イベントの実施

実施項目	R7実施状況	R7参加者	R6実施状況	R6参加者
定例おはなし会（図書館内で実施）	156回	755人（延べ）	166回	952人（延べ）
子育て支援施設でのおはなし会	79回	1143人（延べ）	70回	1024人（延べ）
子育て支援施設との共催イベント ニコニコスマイルルームXマス会	1回	47人	1回	40人

③ ブックスタート事業の展開

実施項目	R7実施状況		R6実施状況	
ブックスタート	12回	158人	12回	151人

※人数は子どものみ

④ ネウボラ推進課と連携した読書活動の推進

実施項目	実施状況	
R6 マタニティカフェ	4回	17人
R7 ちっちゃいとしょかん とどけ〜る	6回	86人

※人数は保護者含む

⑤ 読書マラソンの実施

実施項目	実施状況
読書マラソン2025	学校図書館と連携し通年で実施 *おすすめの本のブックリストを作成し、4月配布

⑥ 学校・学校図書館との連携

実施項目	実施状況
学校図書館連携会議	各町毎、又は近隣の町との合同連携会議 年2回
読み聞かせ、ブックトーク等の実施	34回（R6年度：48回） （明野・すたま・ながさか・金田一・小淵沢・はくしゅう・むかわで実施）

【その他学校図書館との連携事業】

明野図書館	・くるくる図書館（明野小・須玉小の学校図書館へテーマを決めて団体貸出し） 「公共図書館の本が学校図書館にやってきた！」をコンセプトに明野図書館とすたま森の図書館で定期的にテーマ展示を作成し、明野小学校と須玉小学校の学校図書館内で巡回展示を5回実施した。
すたま森の図書館	・くるくる図書館（明野小・須玉小の学校図書館へテーマを決めて団体貸出し） 「公共図書館の本が学校図書館にやってきた！」をコンセプトに明野図書館とすたま森の図書館で定期的にテーマ展示を作成し、明野小学校と須玉小学校の学校図書館内で巡回展示を5回実施した。 ・須玉中学校「家読感想文」作品展示
たかね図書館	・高根町内小中学校が作成した「家読POP」の館内展示 ・わくわくおはなし宅急便 （高根町内の小中学校に50冊～100冊の本を団体貸出し） ・図書館からの挑戦状～君は知っているか、日本の文豪～と題し、本の展示とスタンプラリーを実施した。

ながさか図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・町内各学校（高校含む）の生徒おすすめの本をPOPとともに展示 ・町内各学校（高校含む）の貸出しベスト展示 ・ビブリオバトルの実施 <p>ビブリオバトル…知的書評合戦とも呼ばれ、お気に入りの本を紹介し合うコミュニケーションゲーム。発表参加者（バトラー）は、5分の持ち時間で本の魅力を語り、最後に参加者全員で一番読みたくなった「チャンプ本」を決定する。</p>
金田一春彦記念図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとはこ図書館の制作と展示 泉中学校生徒によるおすすめ本を展示 <p>ひとはこ図書館…作成者が図書館の館長となり、およそ30cm×30cm×30cmの木箱の中に、テーマを決めて本を配置し、紹介文を書いたり装飾を施しながらひとはこの小さな図書館を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉中学校へ学級文庫用図書の団体貸出
小淵沢図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・小淵沢中学校「家読カード」展示 ・ひとはこ図書館の制作と展示 小淵沢中学校生徒によるおすすめ本を展示 ・小淵沢小学校「図書給食」展示
ライブラリーはくしゅう	<ul style="list-style-type: none"> ・白州中生徒が作成した「家読ポップ」の掲示と関連図書の展示 ・白州中学校への団体貸出「ミニライブラリー」
むかわ図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・武川小学校（1～6年生）の家読展示と武川中学校（1～3年生）の家読POP展示 ・武川小学校への団体貸出「出前むかわ図書館」（年6回） ・武川中学校へ団体貸出（年3回）

⑦保育施設との連携

実施項目	R7実施状況	R7参加者	R6実施状況	R6参加者
保育園へのおはなし会	54回	2256人（延べ）	46回	1878人（延べ）
保育園が図書館に出向く来館おはなし会	4回	187人（延べ）	5回	283人（延べ）

⑧障がいのある子どもへの読書活動の支援及び相談

実施項目	実施状況
障がいの種類や特性に応じた図書種類の収集と提供	・大活字本、LLブック、大型絵本、布絵本、さわる絵本、点字図書、CDブック等の設置

⑨日本語能力に応じた支援を必要とする子どもへの読書活動の推進

実施項目	実施状況
外国語資料の収集と提供	・英語、フランス語、ドイツ語、中国語等18か国の外国語資料の設置

⑩情報提供

実施項目	実施状況
・図書館情報誌「とどけ〜る」の発行	・年3回発行
・おすすめの本リストの発行（年1回）	・市内保育園、小中学校、ブックスタート（1歳児健診対象者）、本の杜（3歳児健診対象者）に配布
・SNSでの情報発信	・図書館ホームページ、X、フェイスブック、Instagramにて、図書館情報の提供
・広報での情報発信	・広報「ほくと」にて毎月のイベントを周知

⑪ボランティアの研修、活動の場の提供

実施項目	実施状況
ボランティア研修	・「伝えるを基本に図書館活動を考える」講師：小林 是網氏
定例おはなし会、イベント等への協力	・おはなし会やイベントでの読み聞かせ等

⑫子どもの読書活動に関する職員研修の実施

実施項目	実施状況
職員研修	・「伝えるを基本に図書館活動を考える」講師：小林 是網氏

7. 子ども読書活動推進の啓発・普及

①各種読書イベント等の提供

実施項目	実施状況
こども図書館まつり	らくご人形劇「しん、あたまやま」出演：劇団にんぎょう畑 ミニブース（工作コーナー、輪投げコーナー、積み木コーナー、さかなつりコーナー、フォトスポット、ブックリサイクル）
「子ども読書の日」「こどもの読書週間」等における普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「こどもにすすめたい本2025」の展示（8館） ・「読書マラソン2025」冊子の配布と本の展示（8館） ・「読書マラソン2025」スタンプラリーの開催（8館）

8. 子ども読書活動推進体制の確立

山梨県立図書館、山梨県内公共図書館、国立国会図書館等との連携・協力強化	山梨県公共図書館協会内相互貸借（週1回） 「こどもにすすめたい本」の選定・活用 国立国会デジタル化資料送信サービス利用可能（全館）
関係機関団体やボランティアとの協働	各種おはなし会、イベント等の開催、ボランティア研修会の開催